大統領選よりも気になる近ごろのアメリカ傑作品

momo

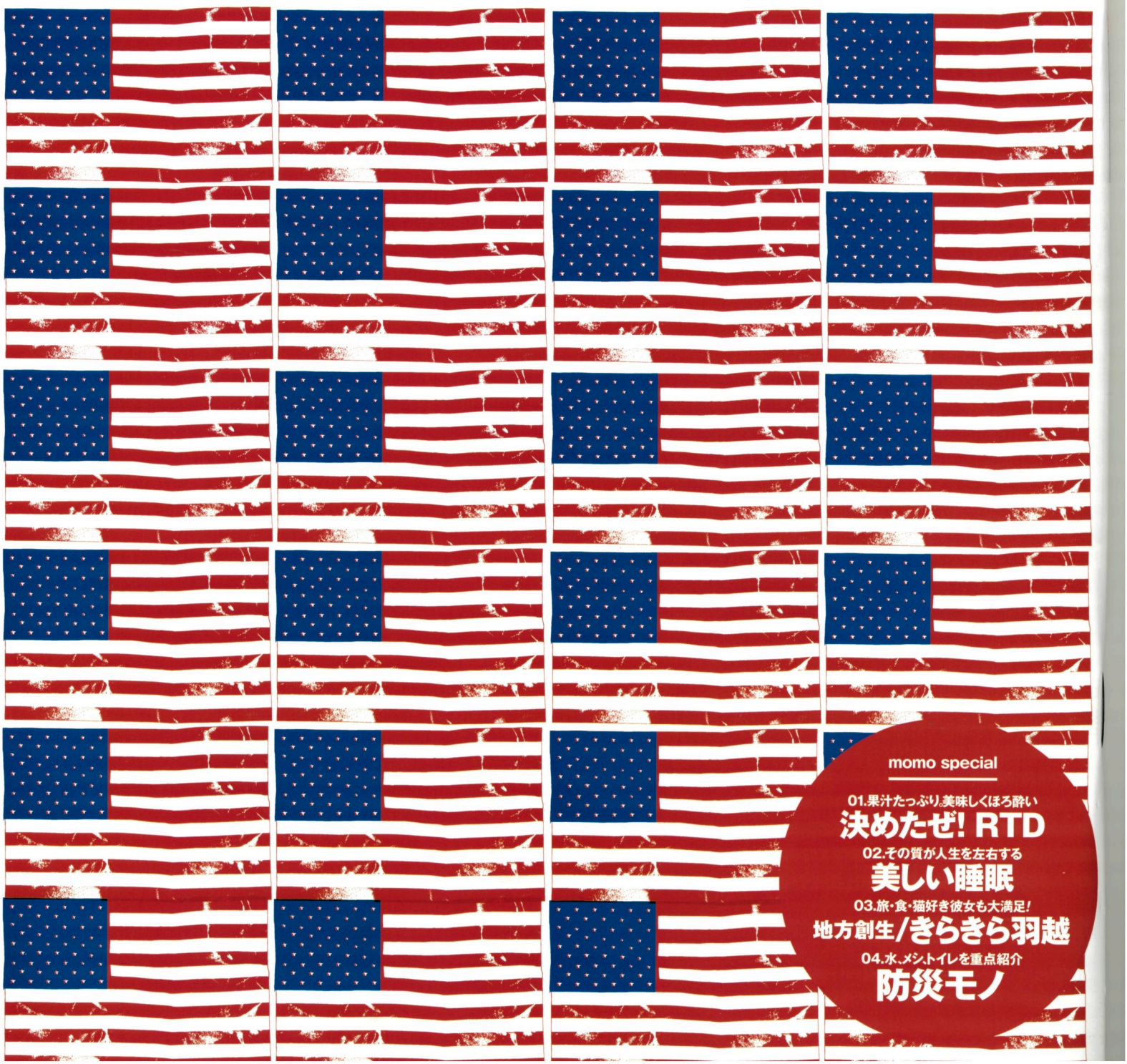
モノ・マガジン特集号

新製品から時代を読む

2016 NO.763
平成28年6月16日発行・発売（毎月2回2日・16日発行・発売）
第35巻第12号・通巻763号
昭和57年11月2日第3種郵便物認可
定価637円
www.monomagazine.com

7.2

【大特集】グッドチョイス・アメリカ!



momo special

01.果汁たっぷり、美味しくほろ酔い
決めたぜ! RTD

02.その質が人生を左右する
美しい睡眠

03.旅・食・猫好き彼女も大満足!
地方創生/きらきら羽越

04.水、メシ、トイレを重点紹介
防災モノ

折衷的

在日アメリカ大使館公使アンドリューワイレガラ氏の

昨年に続いてご登場のアンドリュー・ワイレガラさん。今年は、各国赴任地にとけこみ、文化を知り、人脈を築くアンドリュー夫妻の折衷的アメリカンライフを大取材！

文／田村十七男　写真／油科康司（WPP）

1年ぶりの再会。昨年のアメリカ大使館取材に続き、今年はなんと大使館職員の官舎、つまりご自宅に招待してくれるという。そして我々を出迎えてくれた姿がページ中央の写真。公使と言えどこういうスタイルが似合うのはさすがアメリカンと感心してしまいました。

赤坂のアメリカ大使館から西へ約1kmの場所にある官舎には、歴史的アメリカ大使の名前が付けられた3つのタワーがある。ワイレガラさんの住まいは、その中のハリスタワーの最上階。招かれるまま部屋に入ると、これがまたドンと広いわけです。ただし調度品の色目に統一感があり、落ち着いた雰囲気が漂っていた。聞けばワイフの洋子さんのセンスだという。

❶健康志向アメリカ人の間で大人気の「KOMBUCHA」だが、原料に昆布が入っていない（笑）❷UBONSという伝統的BBQソースをブラッドメリー式にしたカクテル。普通にソース味ですね。

大推薦のバラストポイントはデンバー産IPAだ！

❸❹❺は大推薦アメリカンクラフトビア。❸はオバマ大統領の著書『the audacity of hope』（大いなる希望）から「the audacity of hops」（大いなるホップ）とのモジり（笑）

ライト兄弟の遺族が初認可のウエア＆ギアが登場する！

かのライト兄弟財団が初めて認定した柔らかなラムレザー製フライトJKT＆バッグ＆グラサン、本邦初公開！ この秋から日本上陸予定だ。

C'mon in!

上はHelix Cuffブランドのスマートウオッチ。電話、タブレット、PC等から同時に2つの装置をブルートゥースで接続可能。左はMILスペック準拠のバッテリー内蔵タフネススマホケースのUAG。ワイレガラさんの私物です。

奥様は日本の洋子さん。国際結婚なのだ

アメリカンライフスタイル

文＝日村一平　写真＝瀬尾康史（WPB）

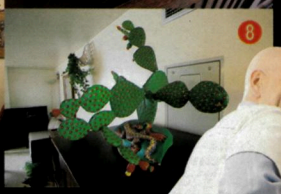
ホームパーティーでは最大80人を招待!!

大切な家族のルーク。
もう一匹シャイなカイルも。⑥

⑥最大80人入れるという広いリビング。右の階段家具は韓国で購入。中央のソファは官舎内の各部屋に置かれるアメリカ製。左手の階段を上がるとベントハウス。ここに2匹の猫と暮らしておられます。⑦洋子夫人のチェスコレクション。珍しい3人対戦式。ただし夫婦共々チェスはできないそうな。⑧洋子夫人お好みのラテン系インテリアも豊富。⑨カップボードはワイレガラさんがグランマから譲り受けた思い出の品。⑩取材時に開かれたミニパーティ。編集長、タダ酒だと思って遠慮なし！

家具、調度品の多国籍軍！

⑦



⑧

⑨

⑩

「日本に来るまで7カ国で赴任してきましたが、それぞれの国で気に入ったものを生活に取り入れています」とは、ちょっと意外。なぜなら、大使館と言えば治外法権。敢えて言えば、自国の暮らし振りを強引に貫きそうなイメージがあるからだ。

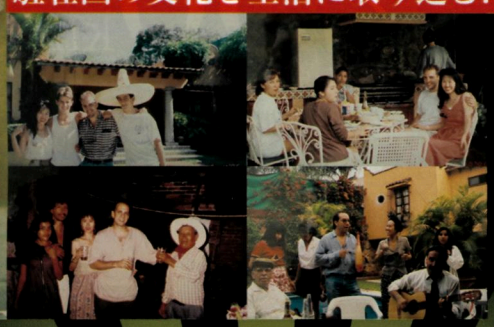
「アメリカはもともと多民族文化です。それがベースにあった上で、とくに私は違う場所に入りたがるタイプ。そこでアメリカ流を貫くことに意味は感じません」。「それにね」と洋子さんが言葉を重ねた。「〝うまくいかないかも？〟ではなく〝うまくいくかも？〟と考えるのが彼の性格。オープンで創造的で、楽観的。そうじゃないと大使館員は務まらないかも知れませんね」

なるほどとふたたび感心する。ただ、故郷を離れた生活を続けていると母国の流行に疎くなるそうだ。「だからもはや、ジプシーですね」。そう言ってワイレガラさんはニヒヒと笑うのだった。

日本での任期は来年の夏まで。その後はまた違う国で働くという。では、そうした大使館員ならではの暮らしを何と呼ぶのがふさわしいか、最後にたずねてみた。

「自分流という点ではエクレクティック（折衷的な）ライフスタイルかな。そう、いろいろな野菜が入ったサラダを楽しむような暮らし方です。私はそれ、大好きです！」

駐在国の文化を生活に取り込む!

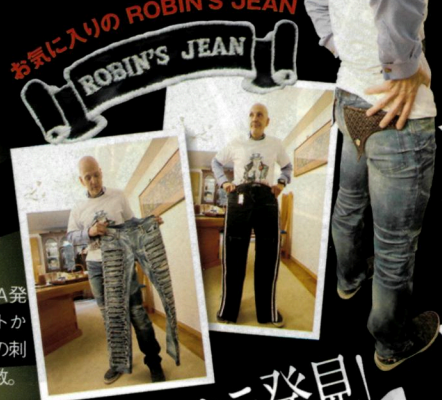


取材班もノリノリだ

これがアメリカ大使館官舎だ！

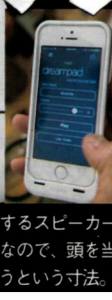
官舎には米国式保育園やスーパーも。左のBBQ用炭やターキー等々、サイズもリアル米国式。

お気に入りのROBIN'S JEAN



ワイレガラさん注目のLA発ブランド。ロックテイストかつネイティブアメリカンの刺繍が特長のジーンズが多数。

すごいマクラ発見！



音楽デバイスに接続するスピーカー内蔵マクラ。骨伝導式なので、頭を当てて健やかな眠りに誘うという寸法。